



今月はクリスマス特集です。図書館の増田さんにお勧め本を紹介していただきました。



青木村図書館

クリスマスに読みたいオススメ本

もうすぐ楽しいクリスマス！図書館からクリスマスにぴったりの本を紹介します。ぜひ、図書館で借りてみてください。

◆幼児向け◆



『さんかくサンタ』

Tuperera Tuperera/さく 絵本館/出版
さんかく・まる・しかくをくり返しながら、リズムカルに展開していくかわいいクリスマス絵本です。
イラストも絵具やペン、クレヨン、色鉛筆など質感まで伝わってきそうな気がします。



『まどからおくりもの』

五味太郎/さく 偕成社/出版
「きょうはどうやらクリスマス」
サンタクロースが空からやってきて、プレゼントを配ります。慌てんぼうのサンタクロースはちゃんとプレゼントできるかな？



『サンタさんのぼうしどこいった?』

エマニュエル・レ/さく ファビアン・ランベール /えほるぷ出版/出版
クリスマスイブの朝、サンタさんは帽子が見つかりません。イタズラこびとが隠しちゃったのかな？ ページをめくって帽子を見つけるのを手伝ってあげよう！めくって楽しいしかけ絵本です。

◆児童向け◆



『みならいサンタ』

そのだ えり/さく 文溪堂/出版
みならいサンタのみなちゃんは、今年のクリスマスにサンタデビューします。師匠のサンタさんと一緒にそりに乗ってプレゼントを配ります。
みなちゃんは無事にプレゼントを届けられるかな？



『サンタさん』

長尾 玲子/さく 福音館書店/出版
春、サンタさんは思いました。「このフワフワの毛で、はなちゃんにマフラーを作ろう」サンタさんのひたむきな愛情と全頁作者の刺繍でできた絵にこころも温まる絵本です。

◆中高生・大人向け◆



『X' mas Stories

一年でいちばん奇跡が起きる日』
朝井リョウ・あさのあつこ・伊坂幸太郎・恩田陸・白河三兎・三浦しをん/著 新潮社/出版
もう枕元にサンタは来ないけど、この物語がクリスマスをもっと特別な一日にしてくれる。
6 人の人気作家が描く 6 つの奇跡の物語。冬の煌めくクリスマス・アンソロジーです。



『イェンセン家のクリスマス』

文藝春秋/出版
デンマーク出身の著述家・ガーデニストのイェンセン。
北欧・イェンセン家のクリスマス写真を中心に、料理や小物など、手作りをして楽しむクリスマス。
読めば大切な時間を家族や友人と過ごしたくなるクリスマスブックです。

..........*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*

◀ **へんしゅうこうき**

親子のコミュニケーションやふれあいに本を活用
できるといいですね。

